

OpenChain Japan Work Group

Tooling Sub-Group

第11回ミーティング

Takashi Ninjouji

OpenChain Japan WG / Tooling SG

2020/6/23

Antitrust Policy Notice

- Linux Foundation meetings involve participation by industry competitors, and it is the intention of the Linux Foundation to conduct all of its activities in accordance with applicable antitrust and competition laws. It is therefore extremely important that attendees adhere to meeting agendas, and be aware of, and not participate in, any activities that are prohibited under applicable US state, federal or foreign antitrust and competition laws.
- Examples of types of actions that are prohibited at Linux Foundation meetings and in connection with Linux Foundation activities are described in the Linux Foundation Antitrust Policy available at <http://www.linuxfoundation.org/antitrust-policy>. If you have questions about these matters, please contact your company counsel, or if you are a member of the Linux Foundation, feel free to contact Andrew Updegrave of the firm of Gesmer Updegrave LLP, which provides legal counsel to the Linux Foundation.

【参考】

独占禁止法順守ポリシー (Antitrust Policy)

- Linux Foundation (以下LFと略す) の会議は、産業界で競合関係にある企業同士の参加が不可欠です。LFは、すべての活動を、適用されるべきすべての独占禁止法/競争法に則って運営します。従って、会議の出席者は、アジェンダに沿って会議を進め、国内外の独占禁止法/競争法の下で禁止されているいかなる活動にも参加しないよう、注意を払うことが非常に重要です。
- LFの会議において、またLFの活動に関連して、禁止されている行動の例は、<https://www.linuxfoundation.jp/antitrust-policy/> から入手できるLF独占禁止法順守ポリシーに記載されています。これらの事項について質問がある場合は、あなたの会社の法律顧問に問い合わせるか、もしあなたがLFのメンバーであるならば、LFの法律顧問である Gesmer Updegrove LLP の Andrew Updegrove にお問い合わせください。

Tooling SG の目的

**OSS管理運用のためのOSS(ツール)を利用して、
Open Source Compliance において次を実現する**

- 1. 組織に応じたワークフローの構築**
- 2. 省力化 (オートメーション)**
- 3. 質の向上 (ツール、ワークフロー、コンプライアンスについて)**

Tooling SG の活動内容

日本語中心でOK

1. ツールの情報をまとめる / 発信する

(Globalコミュニティと連携)

2. 実際に使いながら勉強や議論する場の提供

(ツール紹介、セミナーやハンズオンの開催など)

3. 情報流通とツールのマッピング

(ワークフロー実現のために課題を洗い出し、他と連携して改善)

4. 活動に賛同するメンバ拡大のためのプロモーション

(OpenChain以外の会合での発表、Githubやその他メディアの活用)



Japan Work Group
Tooling Sub-Group

OpenChain project / CC0-1.0

今回のアジェンダ

1	15:00 - 15:05	開会 & お知らせ
2	発表	
	15:05 - 15:35	白石さん (富士通). 「FOSSologyの現場展開(利用)における課題点の共有」
	15:35 - 16:05	森下さん (日立ソリューションズ). 「OSSライセンス管理「FOSSA」の試用結果および所感」
	16:05 - 16:15	渡邊さん (日立ソリューションズ), 土手さん (Micware). “コンプライアンス実務実態調査アンケートのお願い”
	16:15 - 16:25	その他 (話題のある方)
3	16:25 - 16:30	今後の Tooling SG の運営について 次回日程を決める (7月第1週など)
4	16:30 - 16:55	参加者自己紹介
5	16:55	閉会 (繰り上げ終了の可能性もあり)

今回のアジェンダ

3

発表

15:05 - 15:35

白石さん (富士通).
「FOSSologyの現場展開(利用)における課題点の共有」

発表時間 : 15分(目安)+10分(質疑/議論)

【概要】

4

弊社ではOSSコンプライアンスへの取り組みに対し有償製品だけでなく、FOSSologyなどOSSを利用した仕組みを実現できないか現在検証を行っております。

5

ただし、FOSSologyなどOSSでの製品では現場へ展開(利用)するにあたり、いくつか課題があると考えております。

今回の発表では、その課題の一部(FOSSology)を共有させて頂き、皆様同様のものをお持ちか、又は良い解決方法を知っているなど、コメントを頂けないかと考えております。

今回のアジェンダ

3

発表

15:35 - 16:05

森下さん (日立ソリューションズ).
「OSSライセンス管理「FOSSA」の試用結果および所感」

発表時間 : 20分(目安)+10分(質疑/議論)

4

【概要】

5

OSSライセンス管理ソリューションとして知られる「FOSSA」は、無償で利用可能なPersonal版も提供されています。今回は、そのPersonal版を試用しての所感などを紹介頂きます (文. 忍頂寺)

今回のアジェンダ

3

発表

16:05 – 16:15

渡邊さん (日立ソリューションズ), 土手さん (Micware).
“企業におけるOSSコンプライアンス業務実態調査のお願い”

4

発表時間：10分(含 質疑応答)

5

【概要】

OpenChain Project Japan Work Group Promotion Sub Group OSSスキル標準検討チームにおける、上條教授(長崎大学 弁理士)との共著論文「OSSライセンスコンプライアンスに関するガバナンス体制に関する研究」にかかる、アンケート調査について。

発表・その他（情報共有等）

1. OpenChain Reference Tooling Work Group – Meeting

- i. #16 (2020/06/03,04). Thomas Steenbergen. “Security Profile for SPDX 3.0” ([URL](#))
- ii. #17 (2020/06/18), “Optum/barista” (<https://github.com/Optum/barista>) ([URL](#))
 - a. OSSのライセンスと脆弱性に関する情報管理ツール
 - b. プレゼンテーションの様子はリンク先の “OpenChain Reference Tooling Work Group Meeting -- 20200617-Afternoon.mp4”

2. BOM関連

- i. CERT Coordination Center (CERT/CC). SBOM-examples. (<https://github.com/CERTCC/SBOM>)
 - i. SBOM Demo (<https://sbom.democert.org/sbom/>)
 - ii. SPDX, SWID, CycloneDX での記載例が見られる。コンポーネントの依存関係の可視化もある。

3. その他（何かあればその場で追加していきます）

- i. SW360日本語化のデータを整理中。

16:25 - 16:30

今後のTooling SGの運営について

開催時間について

隔週で第1, 3火曜日に1時間はどうでしょうか？

情報共有を促しつつ、状況が許せば隔月又は四半期でF2Fなど。

Pros. 話題を今よりはタイムリーに話せます。

Cons. 発表枠に制約が必要そう。

質疑応答で20-25分/件 で、1-2件/回など。

その他：自己紹介の時間がなくなるかも…

ツールのインストールや初歩的な操作説明教材をつくるかどうか？

やってみたい方いますか！

ツール教材チームを作って別に検討しますか？

今後のネタ&発表を募集！

ツールそのもの： FOSSology, SW360, OSS Review Toolkit, 他には？

Containerまわり

ワークフロー設計, CI/CDとの連携

ツールの質問コーナーとか設ける？

その他

Chatham House Rule の導入適否は、もう少し様子見したく…

議事メモ

- ・ 月一2時間枠を当面は維持！
 - 隔週だと発表ネタが集まらないかも。
- ・ 自己紹介はいったん取りやめ
 - その代わり、情報交換に時間を使う！
- ・ 質問コーナーはあってもよい
 - 当日いきなり質問してください、では、何も出てこない可能性がある。
 - 事前に質問を集めるのがよさそう。



Japan Work Group
Tooling Sub-Group

OpenChain project / CC0-1.0

本日の参加者 (所属組織名 a-z, あーわ順)

(所属組織)	(お名前)
Micware	土手さん(★)
NECソリューションイノベータ	島さん
ソニー	小保田さん
デンソーデン	笹谷さん
東芝	島田さん、濱さん、忍頂寺
パナソニック株式会社 アプライアンス社	岩本さん、星野さん
パナソニック株式会社 ライフソリューションズ社	築山さん
日立製作所	今田さん
日立ソリューションズ	森下さん(★)、渡邊さん(★)
富士通	青木さん、北村さん、白石さん(★)
富士通コンピュータテクノロジーズ	浅羽さん、徳本さん
富士通ソフトウェアテクノロジーズ	鳥山さん
ベリサーブ	湯川さん
三菱電機	茂田井さん
非記載希望	0名

合計21名

★本日の発表者: 4名

次回(第12回)の案内

2020年7月28日 (火) 15:00 – 17:00 オンライン
(接続手段はメーリングリストとSlackを確認のこと)

気軽に参加、気楽に発表、をお願いします！